

研究課題名

「血中サイログロブリン高値を示す甲状腺癌患者への I-131 高用量投与によるアブレーションは推奨されるか」

に関する情報公開

1. 研究の対象

2007年1月1日から2017年12月31日までに甲状腺の手術の後に当院で放射性ヨウ素 (I-131) アブレーション治療をうけられたかた

2. 研究目的・方法・研究期間

甲状腺癌術後患者に対して、残存甲状腺組織焼灼の目的で I-131 アブレーション治療を行います。その際に用いる I-131 の投与量については、甲状腺癌の腫瘍マーカーとも言われる血中サイログロブリン値を参考に設定しています。本研究では、血中サイログロブリン値が治療前から高値を示す患者に対して、高い放射線量の I-131 を使用してアブレーション治療を行うことの意義について検証します。研究の方法としては、上記対象期間に I-131 アブレーション治療を施行した甲状腺癌術後患者の中から、血液中のサイログロブリン値が高い値を示す患者を抽出します。その上で、I-131 の投与量によって低用量群と高用量群の2群に分類し、治療前後におけるサイログロブリン値の変化に2群間で差が生じたかについて評価します。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

情報：病歴、患者情報（年齢・性別、術式、病期）、画像 (FDG-PET、ヨウ素シンチグラフィ)、血液生化学所見（血液検査の結果）、病理所見等

4. お問い合わせ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

名古屋市昭和区鶴舞町 65 名古屋大学医学部附属病院放射線科
電話 052-744-2327 担当 伊藤 信嗣

研究責任者：上記責任者